

胃がん対策として ピロリ菌検査を



月田 均



町長

現状、効果の判断証拠が
不十分

質問 ピロリ菌の感染が胃がんの大きな原因と聞く。既にピロリ菌検査を実施している自治体もあり、本町でも実施すべきと考えるが。

答弁 町長 死亡率減少効果の判断証拠が不十分であり、国や県も推奨していない。今後効果について情報収集に努め、費用対効果を踏まえ判断したい。

質問 県内でピロリ菌検査を実施している自治体は。

答弁 健康福祉課長 17市町村ある。

質問 約半数であり、相当効果があると感じる。本町でも至急実施すべきだ。

答弁 健康福祉課長 効果が検証されておらず、国や県も推奨していないため、検査項目に入れるのは難しい。

質問 内視鏡による町のがん発見率はどの程度か。

答弁 健康福祉課長 昨年度は3名発見された。

質問 発見率を上げる努力が必要と考えるが。

答弁 健康福祉課長 受診者を増やすよう医療機関とともに周知していきたい。

質問 カーブミラーの高さの管理は

答弁 町長 2・5メートルを確保し、現地の状況により、利用者が見やすいように調整し設置している。

質問 きちんとゲージ等で管理するよう指導すべきだ。

答弁 環境安全課長 2・5メートルの基準をもとに見やすい高さに調整している。

質問 道の駅の東駐車場の管理は

答弁 道の駅の東駐車場にコーンが置かれ、駐車できない

いようになっている。経緯と今後の対応は。

答弁 町長 乗り合わせ等による長時間駐車対策として実施したが、長時間駐車解消しつつあるため、8月23日開放した。

質問 現在の注意看板はよろしくない。再検討すべきだ。

答弁 経済産業課長 通常道の駅を利用される方は特に気にされていないと考えている。



道の駅東駐車場の注意看板

こんな質問もしています

筋力トレーニングの現状と課題

老朽化している 町営住宅の今後は



備前島久仁子



町長

用途廃止した団地から
解体する

質問 役場周辺地区公共施設等高度利用計画では、老朽化している「ふるハート交流館」は解体する計画になっているが。

答弁 町長 新施設を建設した後には解体する計画だったが、財政状況等から再検討した結果、既存施設を継続利用するとの結論に至った。

質問 検診や確定申告の際は役場駐車場が混雑するため、役場西側の駐車場を拡充する計画は。

答弁 町長 役場西にある町営住宅には現在も入居者があり、その方の退去を待つて解体と駐車場の拡充整備を行う計画である。

質問 老朽化のため、入居者募集を停止している町営住宅の今後は。

答弁 町長 当該4団地については、他の団地等への転居を促しており、用途廃止した団地から解体を進めていく。

質問 地域支え合いネットワークは広がっているのか

答弁 町長 上陽小区域では、農家の協力のもと「ふれあい朝市」を開催した。芝根小区域では、タクシー券を利用した相乗りでの買い物支援等の研究を進めていきたい。

質問 高齢化が進み財政が厳しくなっていく中、行政だけに頼らずに住民の力を借りて地域を支えようと始まった事業だが、広がりはあるか。

答弁 町長 上陽小区域では、農家の協力のもと「ふれあい朝市」を開催した。芝根小区域では、タクシー券を利用した相乗りでの買い物支援等の研究を進めていきたい。



地域で支え合う社会に

質問 8050問題の把握と支援は

答弁 町長 高齢の親に介護が必要になり発覚するケースが主だが、総数までは把握できていない。対応としては、行政と福祉事業者、民生委員等が連携して、介護保険サービスや医療機関等へつなげる。

こんな質問もしています
元氣な町をつくる施策は何か